

安全と共に未来に進む 関西の産業を守る

中部近畿産業保安監督部 近畿支部

Kinki Branch of Chubu Kinki
Industrial Safety & Inspection Department



経済産業省

中部近畿産業保安監督部近畿支部

中部近畿産業保安監督部近畿支部とは

▶ 産業保安監督部とは

産業保安監督部は、**経済産業省の地方支分部局**です。

産業保安分野（高圧ガス、電力（原子力を除く）、都市ガス、LPガス、鉱山、火薬類）について、高圧ガス保安法や電気事業法等の各法律により、**規制業務**を実施している組織です。

中部近畿産業保安監督部近畿支部は、近畿地区2府5県（福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）の上記産業保安分野の**事業者に対する立入検査等**を実施し、**自主保安を促進**するなど、効率的かつ実効性のある産業保安を推進しています。

また、**鉱害（公害）防止事業への支援**を通じて、環境の保全を図ることにより、国民の安全の確保に努めています。

高圧ガス



電力



鉱山



火薬類



都市ガス



LPガス



▶ 経済産業省の組織体制



近畿支部は、中部地区を管轄する中部近畿産業保安監督部をはじめ他の産業保安監督部と同様の規制業務を担っています。

中部近畿産業保安監督部近畿支部のご紹介

近畿支部の概要

平成17年4月、産業事故に対する社会的関心が高まるなか、産業保安の確保に一体的に取り組むため、鉱山保安監督部に経済産業局の産業保安分野が統合され、鉱山、電気、ガス、火薬等の保安を担う産業保安監督部に組織改正され、中部近畿産業保安監督部近畿支部が発足しました。

令和6年7月、産業保安・製品安全や化学物質管理の安全等規制について、近年のDXやGXの動向に適切に対応するとともに、引き続き国民の安全な生活を担保するため、産業保安・製品安全、化学物質管理に係る部署を大臣官房に移管し、規制側を推進側から分離させた新たな体制を構築しました。

管轄区域 近畿2府5県

福井県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県

※電力安全の担当地域について

兵庫県の赤穂市の一部地域及び福井県の嶺北地域を除き、岐阜県の不破郡関ヶ原町の一部地域、三重県の熊野市の一部地域及び南牟婁郡の地域を管轄しています。



職員数 約40人 うち技術系職員 約9割

勤務地 大阪市内(大阪合同庁舎1号館 2階、3階)

人事交流

同じ経済産業省の地方支分部局の一つである「近畿経済産業局」とも密接な人事交流をしています。



女性職員も活躍中

▶ 近畿支部各課の業務

管理課

部内の総合調整、人事、文書、広報、研修等に関すること。



支部内研修の様子

保安課

都市ガス、液化石油ガス、高圧ガス、火薬類、石油コンビナート等に関する災害を防止し、公共の安全を確保するため、事業者等への立入検査、保安・事故情報の提供等を行っています。また、各種申請・届出の審査、許認可等の事務処理を行っています。



貯槽

電力安全課

発電所（原子力を除く）、送電線、配電線、変電所、工場、事業場等の電気工作物に係る安全を確保するため、立入検査、保安・事故情報の提供等を行っています。また、電気に関する国家資格等の審査業務、発電所の環境保全対策や再生可能エネルギー施設の安全を確保する業務を行っています。



電気事業法に基づく立入検査

鉱山保安課

鉱山・製錬所の保安を確保するとともに、周辺環境への鉱害を防止するため、鉱山への立入検査等による監督・指導業務を行っています。また、災害又は鉱害が発生し法律違反が認められた場合、特別司法警察職員としての業務を行っています。



鉱山採掘現場

▶ 中部近畿産業保安監督部近畿支部の職員

中部近畿産業保安監督部近畿支部では、近畿地域における「国民の安全の確保」と「環境の保全」を組織目標に掲げ、多くの技術系職員が、技術的な知識やスキルを活かし活躍しています。特に、次の点に留意し業務活動を行っています。

- ・「現場主義」を視点に、事業者・関係者のヒアリングの他、現地調査を実施
- ・「組織主義」（チームワーク）、「挑戦主義」を視点に、直面する課題や、より効果的な保安行政のあり方などについて、職員研修の他、職員間で活発な議論を推進しています。



事故発生現場で、原因究明に向けて調査する職員（警察、消防、地方自治体との合同捜査・調査風景）



近畿支部内での問題解決に向けた職員間の議論

▶ 研修制度について

採用時に経済産業省で採用の新規採用職員研修があります。
その後、OJT（職場内教育）に加え、配属先の業務に応じた専門的な知識を学ぶ研修も用意されているので、初めての業務でも安心して取り組みます。
さらに近畿支部では配属課を横断した支部内研修も実施しています。



若手職員を主とした支部内研修の様子
(関西電力送配電にて)

実際の設備の見学、操作体験等を実施し、
電気設備の知識を学びました。



現地研修の様子
(関西電気保安協会にて)

受電設備の構成及び
各高圧機器について学びました。

▶ ワークライフバランス

国家公務員には近年、働き方の多様化に向けた様々な支援制度が導入されています。

- 年次休暇が年間20日（採用年は15日）付与されるほか、特別休暇（夏期休暇、結婚・出産に関する休暇、男性向けの子供が生まれるときの育児参加休暇等）、病気休暇や介護休暇などが利用できます。
- その上で、当部では職員のワークライフバランスの実現に向けて、長時間労働の縮減、月1回の年次休暇取得を推進しています。
- また新しい働き方の形として、テレワーク（在宅勤務）の活用を奨励しており、職員が働きやすく充実した職場環境を目指しています。

▶ よくあるQ&A

Q.勤務地はどのようになっていますか？

A.採用後の勤務地は大阪市です。
ただし、キャリアパスの過程で経済産業省本省等へ人事異動があります。

Q.学部・学科によって有利・不利はあるでしょうか？

A.試験区分、出身大学に関わらず人物本位で採用を行っています。
また、上記とおり研修制度が充実していますし、
もちろん先輩職員からも学ぶことができるので、安心して業務に取り組みます。

Q.現場に出かける機会が多いでしょうか？

A.担当している業務や時季によっても異なりますが、
立ち入り検査等の出張と執務室内での業務の割合は2：8程度です。

先輩職員の声

鉱山保安課

令和3年度採用 電気・電子・情報

～こんな仕事をしています～

鉱山保安課では、鉱山労働者に対する危害の防止、環境汚染等の鉱害防止の業務を行っています。その中で私は、鉱害防止業務を中心に行っております。具体的には、坑廃水を処理している鉱山に対しての補助金交付業務や、実際に鉱山へ赴き、そこから流れる坑廃水の成分が問題はないのかを分析する業務などがあります。



～仕事のやりがい～

一言で鉱山と言っても、それぞれで異なる側面も多く、設備の違いや体制の違いなど、現場に実際に足を運ぶ度に学ぶことも非常に多いです。立入検査等を通じて現場を見て知ることもあれば、検査の過程で管理者の立場の方々にお話を伺うこともあり、より自分の中の鉱山への理解が深まっていき、その新たな知識を次の検査へ活かすことが出来ます。自身のスキルアップを実感する貴重な機会を多く経験できると感じております。



鉱山で採水業務を実施

メッセージ

産業保安監督部では、鉱山、ガス、火薬、電気といった幅広い内容を取り扱うことができます。初めて触れるものばかりの中で業務が行えるのは、制度がしっかりしていること、先輩であるベテラン職員の方から教えていただけるのが大きいと思います。みなさんと共に働ける日を楽しみにしています。

電力安全課

令和4年度採用 機械

～こんな仕事をしています～

私が所属する電力安全課の自家用係では、電気事業法に基づき高圧以上で受電する電気設備の保安業務に関して担当しています。主な業務内容は、法令、電気設備技術基準の遵守状況等を現地で確認する自家用電気工作物立入検査や事業者からの届出（電気主任技術者選任届出、工事計画届出など）に対し、審査する業務です。



～仕事のやりがい～

仕事を通してやりがいを感じるのは、事業者に対し、法令遵守の観点から適確な指導が行えた時です。また相談対応では事業者の実状や実態を正確に理解し、法令等に照らし合わせ、適切に回答が行えた時は達成感があります。仕事の中には一筋縄で行かないものに直面することもあります。事業者に対し適切な対応が行えた時に頂く感謝の言葉が日々の原動力になっています。その他に2025年大阪・関西万博といった世界規模のイベントに関連した仕事に携われるのも魅力の一つです。

メッセージ

産業保安監督部では、電気、ガス、鉱山、火薬といった様々な保安監督業（規制）を行っています。国規模の仕事に携わることができ、同時に多様な保安の専門知識を習得できるのが産業保安監督部の強みです。ご興味をお持ちの方は、ぜひ一度説明会にお越しください。



変電所設備の現地調査

保安課

令和5年度採用 デジタル・電気・電子

～こんな仕事をしています～

保安課では高圧ガス、石油コンビナート等、火薬類に係る災害防止などの法令に基づく許認可業務をはじめ、事業者に対する検査業務、事故対応業務、表彰業務などを行っています。また、啓発・周知活動として、事故情報およびお知らせの発信や講演会での講演なども行っています。



～仕事のやりがい～

石油コンビナート等や高圧ガス、火薬類を扱う事業所では扱う物質のエネルギー量が大きいことなどから重大事故に繋がる可能性があります。ハインリッヒの法則では重大事故の影には多くの軽微な事故や未然の事故があるとされており、日頃から軽微な事故を防ぎ、未然の事故を見つけることが重要となります。そのため、事業者に対する検査業務において、気付いたことを指摘し改善された時などは、重大事故の防止に少しでも貢献できたことにやりがいを感じています。



火薬類製造工場の充填現場にて

メッセージ

業務については堅いイメージを持たれるかもしれませんが、先輩や上司は気さくで多様な経歴を持っている方が多いので、新人の方が相談しやすい職場だと思います。また、立入検査や研修の機会が多く、部署を跨いで多くの職員と交流できます。

電力安全課

令和5年度採用 化学

～こんな仕事をしています～

業務の目的は、事業者等において電気工作物が適切に使用され、「電気の保安」が確保されることです。電気事業法に基づき、火力発電設備及び環境関連施設の工事計画審査やPCB含有電気工作物の適切な処理に係る対応を担当しています。特にPCB関連は、制度を広く認知してもらうため、広報に力を入れています。



～仕事のやりがい～

電気と環境、2つの分野に関連する手続きを担当しているため、問い合わせに回答するには、複数の法令やその解釈を理解しておく必要があります。さらに、最近では水素・アンモニアを用いた設備など、新たな相談内容も増えているので、その都度知識を蓄えていくことも大切です。事業者が問い合わせされた意図を正しく理解し、自分の持つ知識を整理して伝えることで、正しく手続きを行っていただけた時に、とてもやりがいを感じます。



メッセージ

「保安の確保」という重要な責務を担う仕事である一方、日々の業務は比較的、個人のスケジュールに合わせることができます。説明会は、一番効率のよい情報収集の場です。少しでも興味をお持ちの方は、ぜひ説明会にいらしてください！

電力安全課

令和6年度採用 機械

～こんな仕事をしています～

電力安全課では電気設備の安全を確保するための業務を行っています。その中で、化石燃料やバイオマスをはじめとするカーボンニュートラル燃料を使用した火力発電設備に係る事故対応や立入検査の業務を担当しています。他にも工事計画届出書等の審査を行っています。



～仕事のやりがい～

火力設備の事故対応業務では専門的な技術用語も多く、理解するのが難しいことがあります。そのため、分からないことがあれば事業者にもその都度聞くようにして理解を深めています。そこから、事故の要因や再発防止策を確認し、ウェブサイトでの公表に向けて作業を行っていきます。電気の保安の確保に繋がっていることを実感できるだけでなく、一連の業務の中で火力設備の技術や事故対策に関する知識を習得しスキルアップできることがやりがいだと感じます。



メッセージ

大学の専攻が電気ではなかったため最初は不安でしたが、上司や先輩職員の方に親身になって教えていただき安心できました。研修も充実しており、幅広い産業保安の知識を得ることができます。興味がある方は是非、説明会へお越し下さい！

電力安全課

令和6年度採用 化学

～こんな仕事をしています～

私が所属する電力安全課の自家用係では、事業場の保安状況を現地に赴き確認する立入検査と電気事業法に基づく届出や申請の受理および審査を主な業務として行っています。電気の保安は自主保安が原則となっていますが、電気設備を事業者が適切に管理しているかを確認しています。



～仕事のやりがい～

自家用係の仕事を行う中でやりがいを感じるのは、問合せに対し適切な回答を行い、事業者にも納得してもらうことが出来た時です。事業者に対して適切な回答を行うためには、電気事業法を適正に理解する必要があります。日々進歩する新しい技術に、法律が追いついていないこともしばしばあるため、法律の知識と電気技術の知識の両方を適切に整理して回答することを意識しています。問合せの対応を通して、日々、電気の知識が深まっていると実感しています。



メッセージ

採用人数が少ないことが不安かもしれませんが、全国監督部同期と横の連携で連絡を取ることもできます。先輩や上司には気軽に相談に乗っていただき、休みも取れるので働きやすい環境です。是非監督部に来て下さい！

中部近畿産業保安監督部近畿支部には、
現場などの直接的な保安行政を通じて、我が国の未来の発展に貢献しつつ、
自らを完全燃焼させられる場所がきっとあります。

中部近畿産業保安監督部近畿支部 【電話番号・案内図】

所在地

〒540-8535
大阪市中央区大手前1-5-44
大阪合同庁舎第1号館（2階、3階）

最寄り駅

Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅下車（3号出口）
京阪電鉄「天満橋」駅下車

TEL

管理課	06-6966-6061
保安課	06-6966-6050
電力安全課	06-6966-6047・6048・6052・6056
鉦山保安課	06-6966-6062



Website : <https://www.safety-kinki.meti.go.jp/>

X (旧Twitter) : https://x.com/kinkan_tweet

